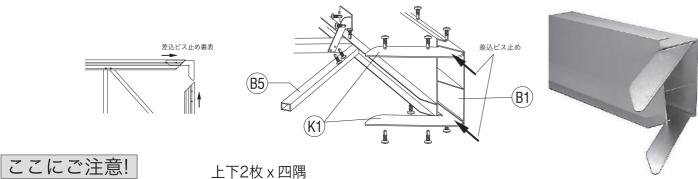


直角を出してから、ビスで止めてください。 四隅を隙間の無い状態にして下さい。

②次に、ベースコーナー用パイプ®を取り付けます。

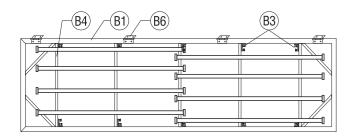


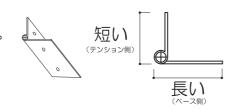


*対角の長さを同じにしてください。

③ ベース本体 ® に補強パイプ ® を、FLの取付けを考慮して差込み、ビス止めします。 その後補強パイ®1本おきに本体サポータ®で補強します。

④ 最後にベース本体に、SUSヒンジ ® を固定します。



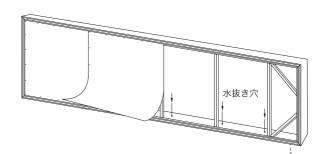


付属のSUSヒンジを上記の要領で 均等に固定して下さい。 長短がありますので間違わないように 設置して下さい。

*補強材は蛍光灯ホルダー取付け可能なピッチで計算して下さい。 尚、取付け下地材の種類等も考慮して下さい。

⑤ 裏板取付け参考図

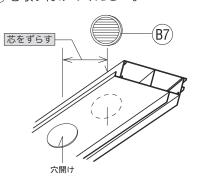
裏面に、カラートタン・アルミ複合板等を御使用下さい。 ※弊社オブション(ターポリン)もご用意致しております。



- ⑥ 屋外使用は、必ず底板内部アルミ材と外部アルミ材を互い違いに 直径10mm~15mm位の水抜き穴を開けてください。(光漏れ防止)
- ⑦ ガラリの取付け

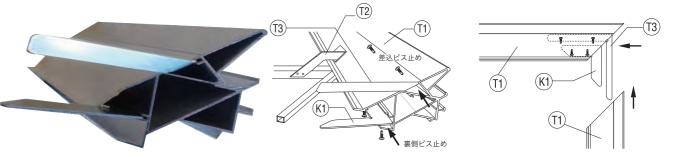
屋内、屋外共必要に応じて換気孔を下図の様にベース本体®に 内部アルミ材と外部アルミ材を互い違いに位置をずらして、 直径30mmの穴を開け、ガラリ®)を取り付けてください。

*サイズにより個数が異なります 。 「芯をずらす

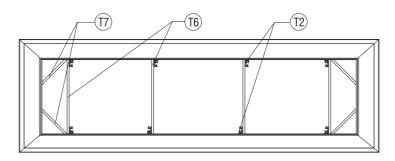


2 テンションフレームの組立て

① テンション本体 ① 下側にL金具 (1) 上側にウイング金具 (3) を同時に差込み直角を出して正面から四隅をビス止めします。 その後、裏返してL金具 (3) にも再度ビス止めします。

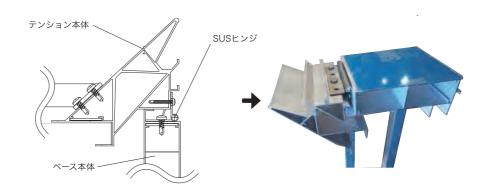


②次にテンションコーナー用パイプ団を取付け、テンション本体に補強パイプ®を差し込んでビス止めし、その後テンション用サポータ®で補強をします。



*対角の長さを同じにしてください。

③テンション本体をベース本体の上に乗せ、ピッタリ合っていることを確かめてから下図の要領ですでに本体に付いているSUSヒンジ®の片方をビス止めします。その時、各々一箇所のみ仮止めし、全体に狂いの無いことを確かめてから本締めを行います。



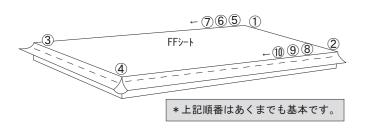
製品につきましては 品質向上の為 改良する場合があります あらかじめご了承下さい

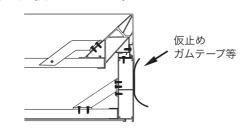
③ 展張作業の手順

①FFシートを看板寸法より縦・横それぞれ100mm程度大きめにカットし、フレームの上に乗せます。

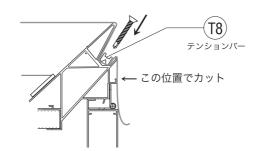


②FFシートをガムテープ等で仮止めをします。その後、下図の順番で展張をかけます。

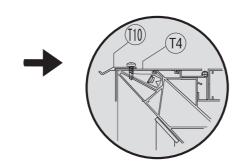




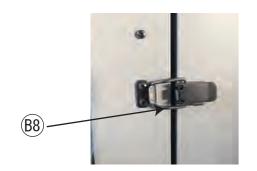
③ 次にテンションバー (18) を使用して上記の順番で 仮止めテープを外しながらビス止めし、最後に 余ったシートをカットすると展張の終了です。

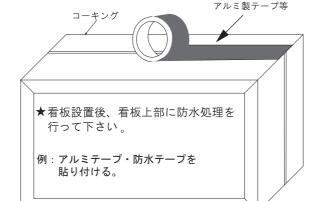


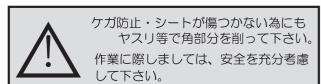
④ カバー・雨除けの取付けカバー ⑭ を取付けしたあと、用途に応じて雨除けカバー ⑪ を取付けます。



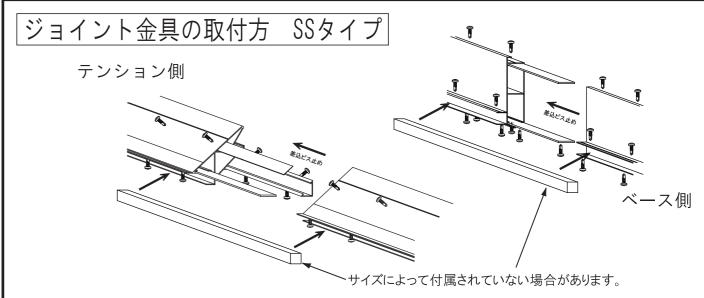
⑤ 外付けパッチン錠(ストッパー)の取付け 最後に外付けストッパーを取り付けて終わりです。 キットに入っている部材を均等に取り付けて下さい。



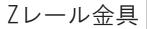


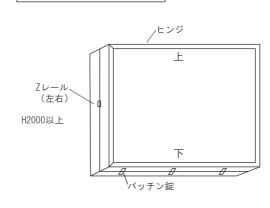


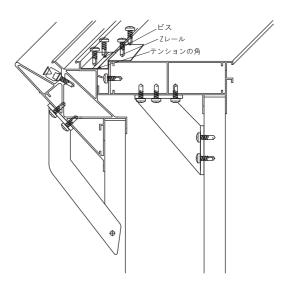


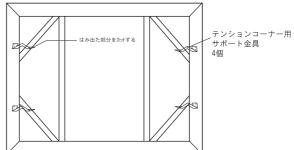


*お願い:ジョイント金具は1ヶ所につき、ビス4本以上で止めて下さい。









使用組立ビス

13 フレーム組立用・雨よけ

19 パッチン錠・ヒンジ・カバー用

※展張ビスは標準装備です。

この度は、弊社製品をお買い求め頂きありがとうございます。

この組立図はあくまでも参考です。

組み立てにつきましては設置場所・環境に考慮し、お客様の任意でお願い致します。

なお、実際入っている商品と異なる場合がございます。

ご不明な点がございましたらご連絡下さい。

※同封のシールは品質管理並びにメンテナンス等の為に フレーム内側に貼ってください。



広告看板製作・資材販売 サンフレックス株式会社 http//www.sunflex.jp

〒547-0015 大阪市平野区長吉長原西3-5-2 TEL:06-6760-7788 FAX:06-6760-7766